

平成30年9月5日

工業化学科 工場見学

9月5日（水）に工業化学科2年生は産学官連携事業としての工場見学に行きました。
晴天に恵まれて、有意義な一日を過ごすことができました。



大塚製薬 株式会社 佐賀工場

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町大曲字東山5006-5
<https://www.otsuka.co.jp/>

最初に**大塚製薬**の医療関連事業とニュートラシューティカルズ関連事業について説明していただき、佐賀工場で作られている製品や研究されていることのお話がありました。ポカリスエットが毎日80万本も作られているというのには驚かされました。また、九州では大豆の生産量が多いが、消費量は少ないということも教えていただきました。

ポカリスエット工場でペットボトルを作る工程や充てんして製品になる工程を見学させていただきました。あまりに速くてスロービデオでやっと動きが理解出来ました。

佐賀栄養製品研究所では、日本の運動選手たちも使うという運動機器を見せてもらい、大塚製薬の製品の開発に関する話や、健康を維持するために必要な栄養素について教えていただきました。



弥生人の声が聞こえる

吉野ヶ里歴史公園

YOSHINOGARI HISTORICAL PARK

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1843
<http://www.yoshinogari.jp/>

弥生時代にタイムスリップして、**吉野ヶ里歴史公園**にやってきました。

ここで持ってきた弁当を食べて、日本最大の環濠集落跡の見学をしましたが、あまりの広さにとても全部を見ることは出来ませんでした。

1700年前の世界に触れて、歴史に少しでも興味を持てたようです。

吉野ヶ里歴史公園マップ



久光製薬 株式会社 鳥栖工場



佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
<http://www.hisamitsu.co.jp/>

久光製薬の操業が江戸時代で170年以上も前だということに驚きました。

「朝日万金膏」という貼薬からサロンパスやモーラスという製品が誕生したそうです。

これからTDDS（経皮薬物送達システム）やマイクロニードルといった技術を活かした製品を開発しているという説明をしていただきました。

工場では、1日に400万枚のサロンパスと40万枚のモーラスが作られていました。

自動化された工場で、ロールから製品が作られていく様子を見せていただきました。

工場内はサルチル酸メチルとメントールの香りがしていました。



ここにすれば、人とくすりの歩みがわかる。

中富記念 くすり博物館

佐賀県鳥栖市神辺町288番地1

<http://nakatomi-museum.or.jp/>

鳥栖市には対馬藩の領地があり、ここに「田代売薬」が発祥しています。
最後に、昔の化学機器や薬品が展示されている中富記念くすり博物館に行きました。
肥前さが幕末維新博覧会の鳥栖サテライト館となっていたので、生徒たちは実験装置や薬の原料に興味深く見ていました。



ここにすれば、人とくすりの歩みがわかる。
中富記念くすり博物館

2016. 10. 10 (日) 10:00 - 17:00 (入館は16:30まで)
休館日 2016. 10. 11 (月) 10:00 - 17:00 (入館は16:30まで)
観覧料 (当日現金のみ) 団体割引あり (※団体割引は要予約)

観覧料	団体
一般	300円
小学生	200円
中学生	200円
高校生	100円
小学生以下	50円

※観覧料は現金のみです。
※観覧料は現金のみです。
※観覧料は現金のみです。

〒852-0024 佐賀県鳥栖市神辺町288番地1
TEL:0942-334-3334 FAX:0942-334-3331

ICAKATOMI MEMORIAL MEDICINE MUSEUM



見学を終わって学校に帰ってきました。

工場見学をさせていただいた、大塚製薬と久光製薬の皆さん、ありがとうございました。

見学をさせていただいた吉野ヶ里歴史公園、中富記念くすり博物館の皆さん、ありがとうございました。

この日、体験したことを今後の授業に生かしていきたいと思っています。

工業化学科

